

部局長会議議事要旨

日時 平成29年5月17日(水) 14時05分～16時35分
場所 本部棟401会議室
出席者 西尾総長、三成、八木、小川、山中、吉川、工藤、鬼澤 各理事、
東(外)、金水(文)、栗本(人)、林(法)、堂目(経)、田島(理)、金田(医)、
天野(歯)、堤(薬)、田中(工)、狩野(基)、木村(言)、大久保(国公)、尾上
(情)、近藤(生)、下村(高)、谷池(小児)、中谷(産)、中村(蛋)、松島(社)、
南(接)、兒玉(レ)、野口(医病)、村上(歯病)、有川(国際)、永田(博)、
岩井(日日)、中野(核)、下條(サ)、佐藤(全教) 各部局長
欠席者 小林理事、
松浦(微) 部局長
オブザーバー 岩谷総長参与、守山(キャ) 部局長、
川端、高木、尾崎、茶園 各筆頭室員、菊田(経企) 副オフィス長
代理出席者 岡田(微) 教授

○ 前回議事要旨(案)の確認

前回(4月18日)の議事要旨(案)について、特に意見等があれば5月23日(火)までに総務部総務課企画調整係へ提出の上、確定することとした。(原案より一部修正し、確定した。)

議 事

1 企業との包括連携について

八木理事から、配付資料に基づき、企業との包括連携について説明があった。

2 共創機構について

三成理事から、配付資料に基づき、共創機構の機能及び運営体制等について説明があり、種々意見交換が行われた。

3 戦略会議について

三成理事から、配付資料に基づき、戦略会議に係る設置要項(案)について説明があり、種々意見交換が行われ、一部文言を修正することとした。

4 大学経営システムの改革について

西尾総長及び三成理事から、配付資料に基づき、大学経営システムの改革について、総括理事の創設及び室体制からオフィス体制への変更等の説明があり、種々意見交換が行われた。

5 国立大学法人及び大学共同利用機関法人における研究費の管理・使用について

小川理事から、配付資料に基づき、文部科学省から国立大学法人及び大学共同利用機関法

人における研究費の管理・使用に係る事務処理基準が示されたことに伴い、本学における統一ルールを策定することについて説明があり、種々意見交換が行われた。

6 旅費支給業務（アウトソーシング）の利用状況について

小川理事から、配付資料に基づき、旅費支給業務（アウトソーシング）の利用状況及び今後の方針について説明があり、各部局に対し利用への協力依頼があった。

7 平成29年度科学研究費助成事業採択状況について

八木理事から、配付資料に基づき、平成29年度科学研究費助成事業採択状況について報告があった。

8 平成30年度学術システム研究センター新規研究員候補者の推薦について

八木理事から、配付資料に基づき、平成30年度学術システム研究センター新規研究員候補者の推薦について説明があり、各部局に対し積極的な推薦依頼があった。

9 公的研究費の不正使用に係る再発防止策の実施等について

八木理事から、配付資料に基づき、「公的研究費の取扱いに関する理解度チェック」の受講状況の報告並びにコンプライアンス推進責任者及び同副責任者説明会への参加依頼があり、各部局に対し、不正防止に係る各種取組について、引き続き着実な実施依頼があった。

10 女性教員比率について

工藤理事から、配付資料に基づき、女性研究者の在職比率について報告があり、比率向上に向け実施している取組について、改めて案内があった。

11 プロスペクタス2017について

山中理事から、配付資料に基づき、英文広報誌「プロスペクタス2017」の完成報告があり、各部局で活用してほしい旨の依頼があった。

12 大阪大学未来基金「学内キャンペーン2017」の実施報告について

吉川理事から、配付資料に基づき、大阪大学未来基金「学内キャンペーン2017」の実施報告があり、引き続き支援依頼があった。

13 平成28年度内部監査報告について

西河監査室長から、配付資料に基づき、平成28年度内部監査について報告があった。
西尾総長から、指摘事項について、全学で改善に取り組んでいくために、各部局長に対して協力依頼があった。

14 事務組織改革ワーキンググループの設置について

鬼澤理事から、配付資料に基づき、事務組織改革ワーキンググループの設置について報告があった。

1 5 夏期の軽装の励行について

三成理事から、配付資料に基づき、夏期の軽装について励行依頼があった。

1 6 その他

(1) 洪庵忌の開催について

永田適塾記念センター長から、6月5日に開催される洪庵忌について参加依頼があり、併せて、適塾記念会への入会依頼があった。

(2) 平成29年度大阪大学司馬遼太郎記念学術講演会について

工藤理事から、6月17日に開催される平成29年度大阪大学司馬遼太郎記念学術講演会について参加依頼があり、併せて、部局における学生への周知依頼があった。

(以上)